

平成30年度 学力向上を図るための全体計画

○東京都 教育目標
 ・互いの人格を尊重し、思いやりと規範意識のある人間
 ・社会の一員として、社会に貢献しようとする人間
 ・自ら学び考え行動する、個性と創造力豊かな人間

○練馬区 教育目標
 練馬区教育委員会は、「練馬区基本構想」で掲げる「ともに築き 未来へつなぐ 人とみどりが輝く わがまち練馬」の実現をめざし、次代を担う子供たちの健やかな成長を支援していきます。
 学校教育にあっては、教育基本法の精神のつとめ、人間尊重の精神を基調とし、学校・家庭・地域社会との緊密な連携のもとに、心身ともに健康で知性と感性に富み、人間性豊かな子供の育成を図ります。
 また、児童福祉にあっては、児童福祉法の精神のつとめ、子供の最善の利益を図ることを基調とし、子供自らの「育つ力」と家庭の「育てる力」を大切にしながら、地域社会との連携のもとに、心身ともに健やかな子供の育成を図ります。

学校目標
 ○やさしくー他人の気持ちを理解し、思いやりの心で接する子ども
 ○かしくー自ら考え、正しい判断をし、よりよいものを求める子ども
 ○たくましくー心身の健康に努め、ねばり強く活動する子ども

学校経営方針(学力向上にかかわる要点)
 ○個に応じた指導の充実を図り、基礎的・基本的な知識および技能の確実な定着を図る。
 ○教育活動全体を通して、徳・知・体の調和のとれた、心身ともに健康な児童の育成を図る。
 ○ねらいの明確な授業を実施するとともに、発問や板書を工夫して、児童の学習意欲や思考力・判断力・表現力の育成を図る。

○学校・地域の実態
 ・旧川越街道に面した昔ながらの商店街と自衛隊の官舎、集合住宅や個人住宅なども多数有する住宅地となっている。
 ・地域や保護者の人材は豊富で協力的である。
 ・歴史ある北町商店街や陸上自衛隊とのかかわりが深い。

○保護者や地域の期待や願い
 ・学力の向上
 ・思いやりの心の育成
 ・体力の向上

○教師の期待や願い
 ・生命の尊重 ・社会性や思いやり
 ・基礎学力の定着 ・体力の向上
 ・思考力・表現力・判断力の育成

○期待される児童像
 ・今まで学習したことや経験したことを生かして、新しい課題に意欲的に取り組む子供。
 ・互いに信頼し合い、助け合いながら、明るく楽しく学校生活を送る子供。
 ・ねばり強く学習に取り組む、学んだことを生活に生かせる子供。

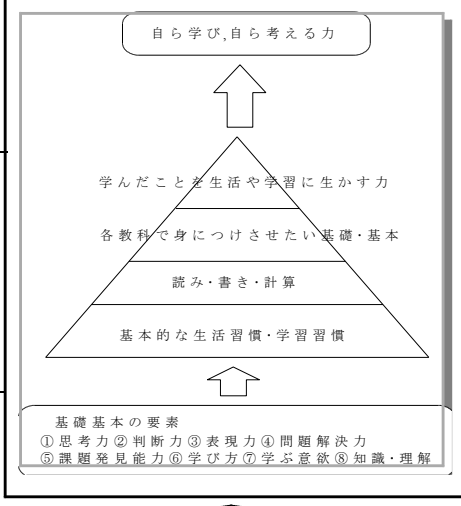
各教科の指導の重点
 ・全教科の学習を通じて、人間尊重の精神や思考力、判断力、表現力などの資質や能力を育て、豊かな人間性の育成を図る。
 ・人とのかかわりを重視した学習指導を工夫し、児童に学ぶ喜びや楽しさを実感させる。
 ・個別指導やくり返し指導・習熟度別指導等、多様な指導の工夫を通して、児童一人一人に基礎的、基本的な内容を確実に身に付けさせる。また、読み・書き・計算等を指導する時間(北町タイム)を設定し、基礎基本の充実を図る。
 ・問題解決的な学習や体験的な活動などを重視し、自ら学ぶ意欲や態度の育成に努める。

総合的な学習の時間の指導の重点
 ・地域、人、自然、生活環境との関わりを通しての体験学習を実践し、生きる力や豊かな心身の育成を図る。
 ・総合的な学習の時間の実践・評価を通して他教科の基礎的・基本的事項との関連等、計画、内容の改善を図る。
 ・学校生活において節電、節水、資源回収等の活動に積極的に参加させ、環境教育への関心を高める。

進路指導の重点
 ・全教育活動を通して、児童が自分の得意とすることやしたいことを発見し、それを伸ばそうとする力を育てる。
 ・幼稚園、保育園や中学校との交流活動およびインターンシップ活動(6年)、ボランティア活動等を通して、自己実現を図らせると同時により良く生きていこうとする心を育てる。

外国語活動の指導の重点
 ・外国語活動の時間や留学生、外国人保護者、海外滞在経験者等との交流を通して、国際理解教育を推進する。

本校における「確かな学力」
 本校では学習指導要領に示された基礎・基本を重視し次の力を育成する。
 ○知識や技能に加え、学ぶ意欲や自分で課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、行動し、よりよく問題を解決する資質や能力。
 ○確かな学力を支える基礎・基本の要素は①思考力②判断力③表現力
 ④問題解決力⑤課題発見能力⑥学び方⑦学ぶ意欲⑧知識・理解とする。



道徳教育の指導の重点
 ・人間尊重の精神を基盤とし、自己理解を深め、道徳的な心情判断力・実践力を身に付けさせ、明るく学校生活ができる児童を育てる。
 ・教師と児童、児童相互、地域の人々との心のふれあいやボランティア活動、自然体験活動を通し、目的に向かって努力する心、社会に貢献しようとする心を育てる。
 ・道徳授業地区公開講座を実施し、保護者と話し合う機会を設け、地域や保護者との連携を深め、規範意識の育成を図る。

特別活動の指導の重点
 ・学級活動の充実を図り、受容的な集団を作るとともに、望ましい集団活動を通して、自主的、実践的な意欲と態度を育てる。
 ・縦割り班活動などを有効に活用し、児童一人一人に自らの存在感や役割意識を高めさせるとともに、協力してよりよい生活を築こうとする態度を育てる。
 ・クラブ活動については、総授業時数外で年間18時間程度の活動時間の確保に努め、児童の個性の伸長とともに望ましい人間関係の形成を図る。

生活指導の指導の重点
 ・自他の心身を大切にすることを人権教育、性教育の推進や、子供一人一人の心身に健全な児童の育成を図る。
 ・「あいさつ・あつまり・あしまつ」の指導を中心に、日常の基本的な生活習慣を身に付けさせる。
 ・生活指導委員会や生活指導研修会などの情報交換を生かし、いじめ・不登校・問題行動等の早期発見に努め、関連機関と協働した組織的な指導体制により、児童の心と体の健康づくりの推進に努める。
 ・不登校児童・情緒不安定児童への対応として、教育相談活動の充実を図り、不登校を未然に防ぐ。
 ・家庭で十分に保護、養育されていない児童や虐待の疑いのある児童への支援では、スクールカウンセラー・心のふれあい相談員・民生児童委員や公的機関との連携を図る。
 ・不審者等による児童の被害、誘拐、性被害等を防ぐための研修会やマニュアル作りを実施し、職員の情報管理意識を高める。
 ・校外生活についての安全指導を、保護者、地域との共通認識・相互補充のもとで推進する。

本校の授業改善に向けた視点

指導内容・指導方法の工夫	教育課程編成上の工夫	校内における研究や研修の工夫	評価活動の工夫	家庭や地域社会との連携の工夫	小中一貫教育の視点
<ul style="list-style-type: none"> 国語科・読むことを通じて、文学教材の指導法の改善や心情面、読み取る力の向上 1～6年生の算数科における習熟度別指導の実施 体験的・問題解決的な学習の重視 言語活動の充実 理数教育の充実 道徳教育の充実 体験活動の充実 体力向上の取組の充実 	<ul style="list-style-type: none"> 「学級の時間」を週1回朝の15分間実施…火曜 「北町タイム」を週1回朝の15分間実施…木曜(国語・算数) 「読書タイム」を週1回朝の15分間実施…金曜 「ぐんぐんタイム」を放課後に実施…水、金曜 	<ul style="list-style-type: none"> 研究主題「運動の楽しさや喜びを味わい、主体的・協働的に取り組む児童の育成」 めざす児童像「自分のめあてをもち、友達と関わり合いながらすすんで運動する中で、体力を向上させ、運動の楽しさや喜びを味わう子供」 研究仮説「多面的に運動の特性を捉え、児童の実態に合わせた手立てを講じ、日常的に運動に親しませることで、主体的・協働的な学習が活性化され、子供の体力が向上し、運動の楽しさや喜びを味わうことができる。」 研究教科・領域 体育(今年度は領域を絞らない。) 内容 <ul style="list-style-type: none"> 各学年(すまいる学級を含む)が校内研究に取り組み、全学級が授業公開をする。 指導計画(単元を通じて学習意欲が継続できる工夫)、指導方法(学習の場、言葉掛け、学習教材)、日常的な取組(体力づくりの工夫)の3つを研究の視点とし、授業づくりに取り組む。 体力向上月間の短縄、長縄、持久走への取組を工夫し、体力の向上に励む。 月1回の体育朝会で様々な動きを体験させ、体力向上に意識を向かせる。 授業研究・協議会 授業研究の後に協議会を設け、分科会や全体会で話し合う。講師の方からも指導をいただき研修する。 	<ul style="list-style-type: none"> 個々の学習状況の把握と適切な支援 振り返りを中心とした自己評価の充実 協働的な取り組みによる他者評価の充実 	<ul style="list-style-type: none"> 学校公開日 北町保育園・北町第二保育園・北町カトリック幼稚園と幼保小の連携 北町中学校との交流 道徳授業地区公開講座の実施 セーフティ教室の実施 学校評議員会の開催 保護者・地域による学校評価の導入 地域人材の活用 インターンシップ 	<ul style="list-style-type: none"> 「北町西小学校」「北町中学校」との校区別協議会における協議内容の活用 課題改善カリキュラム(算数・数学、特別活動)の作成 小中一貫教育実践校および研究グループの実践例の活用 出前授業の工夫…中学校英語教諭による授業(6年) サマースクールにおける、中學生によるリトルティーチャー活用の実施 中学校の授業参観 小中連携あいさつ運動 中学校での部活動体験(6年)